

AMS-C 14年代測定試料カード (伝世品 (歴史・民俗・民族資料)・美術品用)

株式会社 加速器分析研究所 **IAA**

TEL044-934-0020 FAX 044-931-5812

この電子ファイルを弊社ホームページ (<http://www.iaa-ams.co.jp/faq5.html>) よりダウンロードし、ご記入頂きます。

| | |
|---|---|
| 試料名・番号: No.1 (歴史・民俗・民族資料、美術品としての名称: ■■筆「●●図」) | |
| 種類: 炭化物・木片・植物片・紙・ 布 ・繊維・漆・貝殻・サンゴ・骨・歯・その他 () | |
| 量 : _____ g 特徴 (詳細、学名等): 絵が描かれた絹の破れ目から採取。 | |
| 試料採取年月日・採取者名・所属機関 ○年△月×日、採取者●●▲▲、株式会社◇◇ | |
| 試料 (資料) の来歴 (入手・製作・出土時の状況や場所、伝世・修復・保存処理・保管の状況や場所、年代の異なる炭素 (modern 或は dead carbon) の混入の可能性等) ■■筆「●●図」とされる。入手、保管等については不明な点が多い。修復や保存処理等についても不明。 ■■の作品であれば、その生没年 (○○～××年) に一致する年代となる。 裏打ちの紙は後世の修復時のものである可能性がある。 | |
| 年代測定の目的・意義 ■■の作品である根拠の一つとして、年代を確かめる。 | |
| 炭素量が少なく AMS 測定が不可能な場合、 1.追加試料の送付 2.代替試料の送付 3.中止 | 残試料の取扱い 1.返却希望 2.希望なし (3年保管後廃棄) |
| 処理方法のご要望 (測定の対象を明確にする、特に堆積物などご注意ください) 裏打ちの紙は後世の修復時のものである可能性があるため、絹の部分測定。 | |
| 従来測定値または予想年代、関連文献 (著者名・題・雑誌名、頁を記入してください) ○○～××年 | |
| 報告書に関する指示 暦年較正 1.有 2.無 (海洋試料の暦年較正 1.有 2.無) 較正年代の表記 1. cal BC/AD 2. cal BP | |
| 測定依頼者 所属機関: 株式会社◇◇ 担当者: ●●▲▲ 住所: 〒 ○○○-×××× ○ 県△市×町○-△△ 電話: ○○○-△△△-×××× Eメール: ○○○@△△.××.jp | |
| 試料・分析方法に関する問い合わせ先 (上記依頼者と異なる場合) 住所: 〒 電話: Eメール: | |
| 請求先情報 (上記依頼者と異なる場合) 宛名: 住所: 〒 電話: Eメール: | |

*試料名・番号、試料の種類は必ずご記入下さい。

(2013年5月改訂)